

【問 1】音名

つぎの音をそれぞれ五線に書きましょう。(高さは五線の中におさまるように)

①ロ

②変ニ

③嬰ハ



【問 2】音程

①～②の 2 音間の音程を答えましょう。完全・長・短などはつけずに度数のみでよいとします。

③～⑤は指定された音程になるように、楽譜に書かれた音符の上に全音符を書き入れましょう。



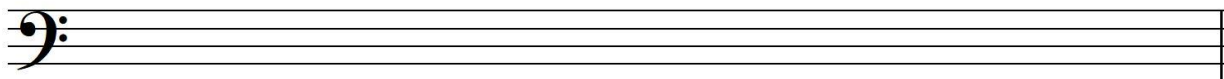
① 度 ② 度 ③ 2 度 ④ 1 度 ⑤ 3 度

【問 3】音階

ホ短調の音階の上行形を、調号を用いて、ヘ音譜表に全音符で書きましょう。

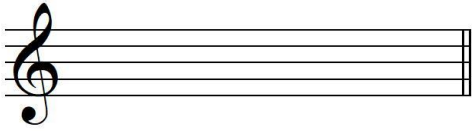
また、書き入れた音階の中で、主音に◎、属音に○を、それぞれ当てはまる音の下に書きましょう。

(短調の場合は自然短音階で書くこと。)



【問4】和音

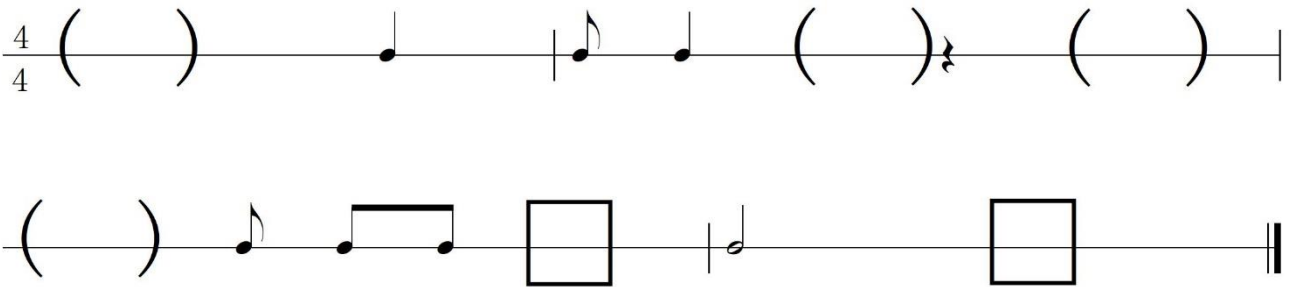
ト長調の主和音を、調号を書き入れ、ト音譜表に全音符で書きましょう。



【問5】リズム

()には音符、□には休符を1つつ入れて、4分の4拍子の曲にしましょう。

ただし、空欄には同じ種類の音符や休符を2回以上入れることはできません。



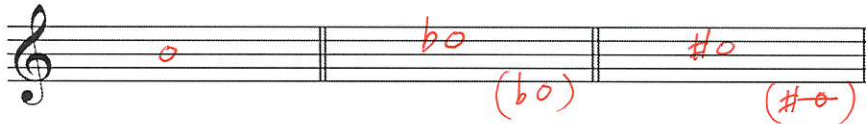
【問 1】音名

つぎの音をそれぞれ五線に書きましょう。(高さは五線の中におさまるように)

①ロ

②変ニ

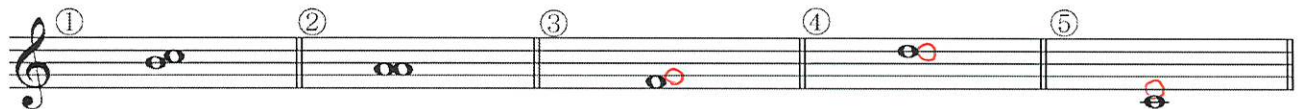
③嬰ハ



【問 2】音程

①～②の 2 音間の音程を答えましょう。完全・長・短などはつけずに度数のみでよいとします。

③～⑤は指定された音程になるように、楽譜に書かれた音符の上に全音符を書き入れましょう。



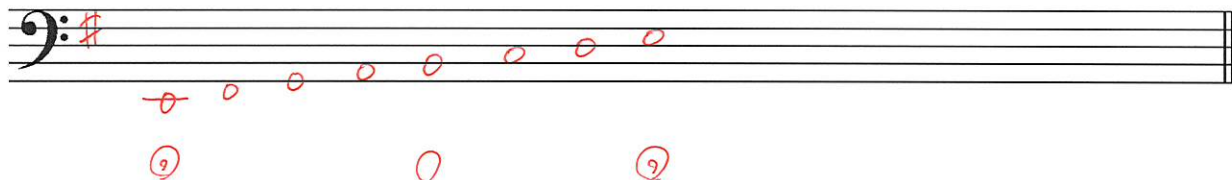
① 2 度 ② 1 度 ③ 2 度 ④ 1 度 ⑤ 3 度

【問 3】音階

ホ短調の音階の上行形を、調号を用いて、ヘ音譜表に全音符で書きましょう。

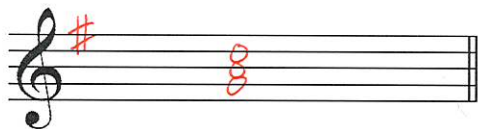
また、書き入れた音階の中で、主音に◎、属音に○を、それぞれ当てはまる音の下に書きましょう。

(短調の場合は自然短音階で書くこと。)



【問4】和音

ト長調の主和音を、調号を書き入れ、ト音譜表に全音符で書きましょう。



(注) ファのシャープは、五線の糸線とまたぐようにして書きましょう。

不正解の例 →

【問5】リズム

() には音符、□には休符を1つずつ入れて、4分の4拍子の曲にしましょう。

ただし、空欄には同じ種類の音符や休符を2回以上入れることはできません。

